

前回会議からの各候補地の考察

現在地（建替え）

Q：1棟構成は可能か？

A：可能 地上8階建（日影規制のため、北側が階段状）
（課題）

本館・議場棟、西別館部署の仮移転先

※仮に、3棟分の仮庁舎を建設した場合

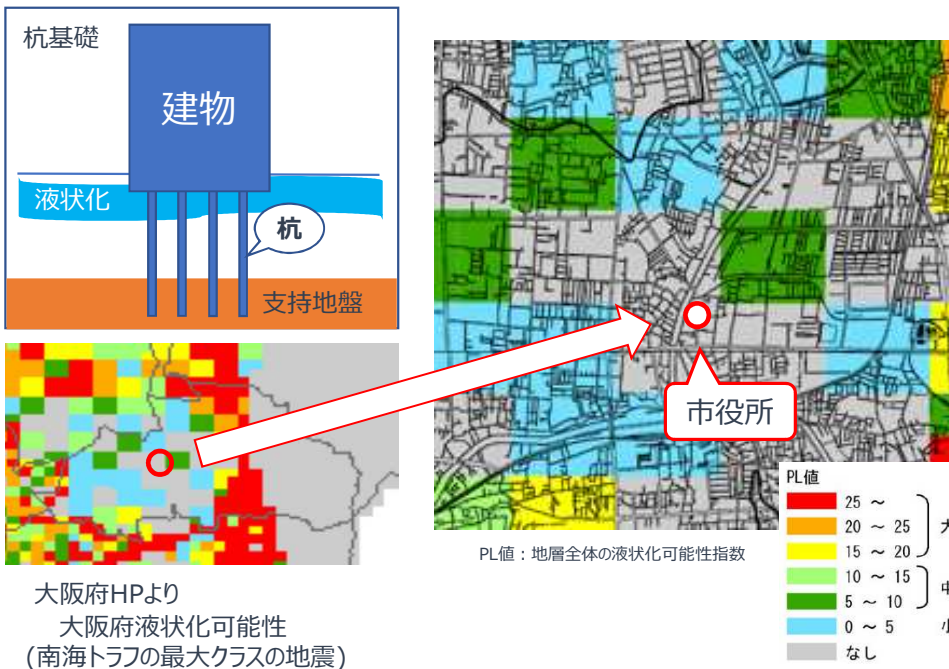
6,485㎡(本庁・議場・西)×25.5万円/㎡ = 約16億5千万円

現在地（既存耐震＋増築）

Q：基礎の耐震化はしなくていいのか？
液状化により傾くのではないか？

A：基礎損傷による建物崩壊は極めて稀であり、通常は基礎の補強を行うことは少ない

現在地は、液状化の可能性が低い地域。また、杭基礎(支持杭) 採用のため、液状化の影響は受けにくい



市民会館

Q：教育委員会の仮移転先に、公共施設は活用できないか？

A：仮庁舎の必要性の有無は、再度検討要

▶資料のコスト・期間から仮庁舎分を削除

（課題）

必要面積を必要期間、確保できる施設があるかどうか

必要面積：教育委員会分の床面積 約623㎡(階段・ホール除く)

必要期間：市民会館解体・庁舎建設期間 約1年10ヶ月

末広公園

Q：屋上に代替公園を設置してはどうか？

A：防水・耐荷重などの措置を施し、設置は可能

（課題）

- ・各種制約により、庁舎の配置や建築面積に一定の制限あり
- ・駐車場の配置（ピロティまたは地下駐車場の検討が必要）
- ・公園へのアクセス性（駅及び地上公園からのアクセス）
- ・利用時間の制限（夜間、土日等の屋上公園の利用）

